令和 3 年笛吹市議会第 3 回定例会

令和3年笛吹市議会第3回定例会の開会に当たり、提出した案件につきまして、その概要を御説明申し上げますとともに、前回定例会以降の行政運営の状況について申し述べ、議員各位並びに市民の皆様に御理解を賜りたいと存じます。

はじめに、新型コロナウイルス感染症対策についてです。

県は、8月6日、新型コロナウイルスの新規感染者が山梨県でも急速に増加しており、 療養医療体制が危機的な状況に陥ることが予測されるとして、不要不急の外出や移動、営業の自粛などを要請する臨時特別協力要請を発出しました。また、8月18日には、山梨県が新型コロナウイルスまん延防止等重点措置の追加対象となったことから、8月20日から9月12日まで、笛吹市を含む県内18市町村を重点措置の対象区域に指定し、感染拡大防止のための厳戒措置を開始しました。

本市においては、これらの要請及び指定を受け、高い緊張感を持って感染防止対策に取り組むこととし、1日2回、防災行政無線により感染予防対策の徹底を呼びかけるとともに、市内社会体育施設、社会教育施設及び学校開放施設の利用中止、図書館等の休館、イベントの中止や延期などを決定しました。

さらに、市内の小中学校においては、教室内での児童生徒の密集を避けるため、空き教 室等を利用した分割学級や、登校する日を分ける分散登校を行っています。

感染拡大を防ぐためには、一人ひとりの基本的な感染予防対策の徹底が必要です。引き 続き、市民の皆様の御協力をお願いします。

新型コロナワクチン接種については、現在、19歳以上の方の予約のほか、妊婦とそのパートナーなどを対象にした、優先接種を開始しました。また、9月11日からは、新たに春日居福祉保健センターを集団接種会場として開設するなど、順調に接種が進められています。さらに、9月15日からは、12歳から18歳までの方の予約が可能となりますので、保護者の方は、送付しました案内をよく御確認いただき、インターネット等で予約してください。

接種状況については、9月8日現在、1回接種者は33,851人、2回接種者は28,924人となっています。

接種希望者については、11月までの接種完了を目指し、引き続き、安全かつ円滑に接種できるよう取り組んでいきます。

次に、「がんばろう笛吹!応援商品券事業」についてです。

新型コロナウイルスの感染拡大により、大きな影響を受けている市民や事業者を応援するとともに、マイナンバーカードの普及拡大を目的として、12月から市内の中小規模事業

者で使える 7,000 円分と市内の大型店舗でも使える 3,000 円分、合計 1 万円分の商品券を 交付する、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策「がんばろう笛吹!応援商品券事業」 を実施します。

商品券の交付対象者は、マイナンバーカード取得者及び申請者ですので、まだカードを 取得していない方は、早めに申請手続きをお願いします。

新型コロナウイルス感染症は、感染力が強いとされるデルタ株など変異株が猛威を振るい、国においては3回目のワクチン接種についても検討されるなど、まだまだ先が見通せない状況が続いています。今後も感染拡大の影響を注視しつつ、地域経済の回復に向けた支援策を検討していきます。

次に、上下水道料金等改定時期の延期についてです。

上下水道事業は、市民生活や企業等の経済活動にとって欠くことのできない社会基盤であり、将来にわたり健全で計画的な事業運営を図る必要があることから、令和4年4月に上下水道料金とも一律20%の増額改定を行うこととしていました。

しかし、新型コロナウイルスの感染拡大が、市民生活や地域経済に大きな影響を及ぼしている現状を踏まえ、令和4年4月の上下水道料金等の改定は行わず、3年間据え置くこととしました。

改定時期については、今後の経済状況等を踏まえ検討していきます。

次に、乙黒圭祐選手、乙黒拓斗選手のオリンピック出場についてです。

に一ぜろに一ぜろ

7月23日から8月8日まで開催された東京2020オリンピックにおいて、本市出身の乙黒圭祐選手、乙黒拓斗選手がレスリング男子フリースタイルに出場し、兄の圭祐選手は1回戦で敗れてしまいましたが、弟の拓斗選手は、見事金メダルを獲得しました。

9月2日には、スコレーセンターにおいて、2人の出場報告と拓斗選手の金メダル獲得の快挙を称えた市民栄誉賞授与式を行いました。

2人は、皆さんの応援が励みになったと感謝の言葉とともに、3年後のパリオリンピックでも金メダルを目指して頑張りたいと力強い決意を示してくれました。

2人が力強く戦う姿は、私たちに大きな感動と喜びをもたらしてくれました。今後の更な る活躍を期待しています。

次に、多目的芝生グラウンドの整備に係る検討についてです。

基本計画の策定に必要な支援を受けるため、公募型簡易プロポーザル方式で選定された 事業者と7月に委託契約を締結しました。

現在は、多目的芝生グラウンドの整備に当たり、競技団体の利用意向並びに大会の開催及び合宿練習の誘致などスポーツツーリズムとしての活用の可能性などについて、関係する

団体を対象に、アンケート調査や聞き取り調査を行ったところです。

これらの調査結果を、多目的芝生グラウンドの整備に向けた基本計画策定の検討に活用するとともに、整備後における大会の開催や合宿練習の誘致などの参考にしていきたいと考えています。

次に、笛吹市消費喚起キャンペーン事業についてです。

6月1日から8月31日までの3か月間、市内の消費を喚起して地域経済の活性化を図る

112112

とともに、非接触型の決済を促進するため、PayPayによる決済を利用すると最大 30 パーセントのポイントが PayPay ボーナスとして付与される「ともにがんばろう笛吹!最大 30%戻ってくるキャンペーン」を実施しました。

市民の皆様はもちろん、市外の方々にも御利用いただき、決済総額は約19億円、登録店舗数は、事業実施前は約220店舗だったものが、事前周知を経て事業開始時には約600店舗、事業終了時には約800店舗になるなど、消費喚起に伴う地域経済の活性化及び非接触型決済の促進に寄与できたものと考えます。

次に、笛吹市夏祭りについてです。

8月6日に県からイベント等の中止や延期を含む、新型コロナウイスル感染拡大防止への 臨時特別協力要請が出されたことを受け、8月7日以降の笛吹川石和鵜飼は中止とし、石和 温泉花火大会は延期することとしました。

今後は、新型コロナウイルスの感染拡大の状況を注視しながら、秋以降のイベントに合わせ、感染対策を徹底し、市民の皆様に楽しんでいただける花火大会が開催できるよう準備していきます。

次に、県中学校総合体育大会の結果についてです。

7月25日から30日まで県中学校総合体育大会が開催され、選手は持てる力を精一杯発揮 し、躍動する姿を見せてくれました。

団体戦では、石和中学校の弓道女子、陸上男子400メートルリレー、女子400メートルリ

かた

レー、御坂中学校の相撲、一宮中学校の空手女子 形 が優勝しました。

個人戦では、石和中学校の陸上と卓球、御坂中学校の相撲と水泳、一宮中学校の陸上、浅 川中学校の水泳と体操、春日居中学校の空手と硬式テニスなど 11 競技で優勝を果たしまし

みらい

た。また、8月に行われた全国大会では、浅川中学校の風間心来選手が水泳男子200メートルバタフライで6位に入賞しました。

次に、「わが町の八月十五日展」の開催についてです。

毎年行っている市内戦没者の遺影及び遺品などの展示とともに、今年は、甲府空襲と笛吹市をテーマに、笛吹市内の空襲被害の様子を紹介し、甲府空襲の体験者から話を聞く「語り部の会」を実施しました。

現在、県からの新型コロナウイルス感染拡大防止への臨時特別協力要請等を受け、9月12日まで臨時休館としていますが、9月20日まで観覧できますので、戦争と平和について考える大切な機会としていただきたいと思います。

令和3年9月10日

笛吹市長 山下 政樹